

次世代育成支援行動計画の評価



次世代育成支援行動計画の評価

1. 評価の概要

(1) 評価の項目

- 計画期間 平成 17 年度 ～ 平成 26 年度（10 年間）
- 事業名 次世代育成支援行動計画に記載されている事業名
- 評価 各事業に対して計画期間内における評価を、次の 5 項目に分類し実施

評価	評価を行うための大まかなイメージ
A	当初のイメージ通りかそれ以上に推進ができ、達成率に直すと 100%以上
B	当初のイメージ通りにほぼ推進ができ、達成率に直すと 80～100%未満
C	大まかな推進はできたが一部未対応があり、達成率に直すと 50～80%未満
D	一部推進は出来たが、未対応部分の方が多く、達成率に直すと 20～50%未満
E	未対応または、ほぼ推進ができておらず、達成率に直すと 20%未満

- 目標 次世代育成支援行動計画に掲げられた目標
- 担当課 各事業を実施する担当部署
- 計画における方向性 次世代育成支援行動計画に記載されている事業の目的や方向性

(2) 施策の達成状況

各施策における達成状況を見ると、全体では、「B 当初のイメージ通りにほぼ推進ができ、達成率に直すと 80～100%未満」が 57.7%と最も多く、次いで「A 当初のイメージ通りかそれ以上に推進ができ、達成率に直すと 100%以上」20.6%、「E 未対応または、ほぼ推進ができておらず、達成率に直すと 20%未満」13.4%の順となっています。

基本目標別の施策の達成状況では、「A 当初のイメージ通りかそれ以上に推進ができ、達成率に直すと 100%以上」が最も多い基本目標は「(7) 要保護児童への対応などきめ細やかな取組の推進」で 43.8%、最も少ないのは「(4) 子育てを支援する生活環境の整備」「(5) 職業生活と家庭生活との両立の推進」0.0%となっています。

基本目標	A 100%以上	B 80～100%未満	C 60～80%未満	D 20～60%未満	E 20%未満
全体	20 20.6%	56 57.7%	6 6.2%	2 2.1%	13 13.4%
(1)地域における子育ての支援	3 10.7%	16 57.1%	0 0.0%	1 3.6%	8 28.6%
(2)母性並びに乳児及び幼児等への健康の確保及び増進	1 12.5%	7 87.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
(3)子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備	2 11.8%	11 64.7%	2 11.8%	1 5.9%	1 5.9%
(4)子育てを支援する生活環境の整備	0 0.0%	4 57.1%	1 14.3%	0 0.0%	2 28.6%
(5)職業生活と家庭生活との両立の推進	0 0.0%	3 75.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%
(6)子ども等の安全の確保	7 41.2%	8 47.1%	1 5.9%	0 0.0%	1 5.9%
(7)要保護児童への対応などきめ細やかな取組の推進	7 43.8%	7 43.8%	1 6.3%	0 0.0%	1 6.3%

※評価なし項目除く

2. 評価結果一覧

(1) 地域における子育ての支援

①地域における子育て支援サービスの充実

ア. 居宅において保護者の児童の養育を支援する事業

事業名	こんにちは赤ちゃん事業	評価	E	目標	育児相談等で実施としていることを継続	担当課	住民生活課
計画における方向性	研修を受けた子ども家庭支援員等が、軽度な被虐待経験等の問題を抱えた家庭に対し、訪問などによる育児相談・支援等を行います。						

イ. 施設において保護者の児童の養育を支援する事業

事業名	放課後児童健全育成事業（学童保育事業）	評価	B	目標	平成 22 年度実施	担当課	住民生活課
計画における方向性	放課後に保護者が就労とする小学校 1 年生～小学校 3 年生までの児童で、適切な遊び場の生活の場を与え健全育成を図ります。						

事業名	一時保育事業	評価	E	目標	検討継続	担当課	住民生活課
計画における方向性	パート就労や傷病、冠婚葬祭などの理由で、一時的に家庭での保育が困難な場合に対応するため、そのニーズ量の推移をみながら一時保育の実施を検討します。						

事業名	特定保育事業	評価	E	目標	検討継続	担当課	住民生活課
計画における方向性	保護者の就労形態の事情により、週 2、3 日程度あるいは午前午後のみなど、保育所を利用することができるようにします。						

事業名	幼稚園預かり保育事業（さわら幼稚園・森幼稚園）	評価	B	目標	事業継続	担当課	幼稚園
計画における方向性	幼稚園で、通常保育終了後の延長保育を実施します。						

②保育サービスの実施

事業名	通常保育事業の継続	評価	B	目標	事業継続	担当課	住民生活課
計画における方向性	保護者の就労で児童が保育に欠ける場合、保護者に代わり保育所での保育を実施します。						

事業名	認可外保育所の実施	評価	B	目標	事業継続	担当課	住民生活課
計画における方向性	鳥崎保育園及び駒ヶ岳保育園の保育事業に対し、補助金支給として運営の充実を実施します。						

事業名	延長保育事業の実施	評価	B	目標	事業継続	担当課	住民生活課
計画における方向性	通常保育時間帯の他、保護者の就労事情に合わせた延長保育を実施します。						

事業名	特定保育事業の検討	評価	E	目標	検討継続	担当課	住民生活課
計画における方向性	保育所の通常開所時間以外での保育ニーズに対する保育実施の検討を行います。						

事業名	障害児保育事業の実施	評価	B	目標	5認可保育所において、それぞれ1名として事業継続	担当課	住民生活課
計画における方向性	集団保育を必要とする障害児保育を実施します。						

事業名	乳児保育事業の検討	評価	E	目標	現在の保育所運営及び財政状況を踏まえ検討継続	担当課	住民生活課
計画における方向性	0歳時からの保育受入れの検討を行います。						

事業名	子育てマップ・ガイドの作成の検討	評価	E	目標	平成23年度を目標に検討継続	担当課	住民生活課
計画における方向性	町外からの転入者や新生児家庭訪問等への子育て情報提供を含め、町の施設位置や支援内容をわかりやすく説明するガイドブック等の作成、施設配置を検討します。						

③子育て支援のネットワークづくり

事業名	子育て応援隊（ボランティア）の設立の検討	評価	E	目標	検討継続	担当課	住民生活課
計画における方向性	幅広い年齢層ボランティアによる子育て応援組織の設立を検討します。						

事業名	ブックスタート事業の実施	評価	B	目標	事業継続	担当課	図書館
計画における方向性	3ヶ月健康診断等を受診する親子に対し、絵本のぬくもりを伝えるため絵本のプレゼントを実施します。						

事業名	子育てマップ・ガイドの作成の検討（再掲）	評価	E	目標	平成23年度を目標に検討継続	担当課	住民生活課
計画における方向性	町外からの転入者や新生児家庭訪問等への子育て情報提供を含め、町の施設位置や支援内容をわかりやすく説明するガイドブック等の作成、施設配置を検討します。						

④児童の健全育成

事業名	民生児童委員活動の充実	評価	B	目標	事業継続	担当課	住民生活課
計画における方向性	地域における児童の健全育成や子育て家庭への相談・支援を、民生児童委員を中心に実施します。						

事業名	青少年非行防止運動（社会を明るくする運動）の実施	評価	B	目標	事業継続	担当課	住民生活課
計画における方向性	小中学校等の長期休暇において、関係団体と啓発活動を実施します。なお、有害図書及び地域における非行場所の定期的監視を実施します。						

事業名	こども手当の支給	評価	A	目標	事業継続	担当課	住民生活課
計画における方向性	制度に基づいたこども手当の支給を実施します。						

事業名	森っこまつりの実施	評価	A	目標	事業継続	担当課	社会教育課
計画における方向性	冬季間に町内の児童・幼児が頭と体を使って楽しめる場所の提供を行い、様々な体験活動を通じ、将来を考えるきっかけ作りの一助とします。						
事業名	ふれあい体験教室の実施	評価	A	目標	事業継続	担当課	社会教育課
計画における方向性	小学生を対象に野外体験活動を通して自己表現力の向上、異学年・異世代と集団行動能力を身につけます。						
事業名	書初め書席大会の実施	評価	B	目標	事業継続	担当課	公民館
計画における方向性	公民館を会場として、小中学生を対象に冬休み期間中に大会を開催・実施します。						
事業名	図書館まつり事業（青空図書館等の実施）	評価	B	目標	事業継続	担当課	図書館
計画における方向性	屋外での絵本等の読み聞かせや、その場での手作り遊びなどのレクリエーションを実施します。						
事業名	子ども絵画教室の実施	評価	D	目標	事業継続	担当課	児童年金係
計画における方向性	児童館を使用し、小学生対象の絵画教室を実施します。						
事業名	どろんこ教室の実施	評価	B	目標	事業継続	担当課	生涯学習課
計画における方向性	小学生を対象とし、森町砂原公民館美術工芸室を事業場所の中心に実施し、体験的な事柄を基本に、陶芸や絵画等の学習を行っています。						
事業名	子どものひろばの実施	評価	B	目標	事業継続	担当課	生涯学習課
計画における方向性	森町砂原公民館において砂原地区に住む幼稚園児と児童を対象とし、本の読み聞かせ、紙芝居、工作等を行うとともに、図書室の開放を行っています。						
事業名	あいさつ運動の実施	評価	B	目標	事業継続	担当課	生涯学習課
計画における方向性	青少年健全育成協議会が中心となって、地域における児童生徒及び町民を含めたあいさつ運動を実施します。						
事業名	ふれあい運動会の実施	評価	B	目標	事業継続	担当課	生涯学習課 幼稚園
計画における方向性	幼児と高齢者が、ゲームを通じ「高齢者をいたわる心」と「幼児をいつくしむ心」を相互に助長できるよう、世代間交流が図られるよう事業を行っています。						

（２）母性並びに乳児及び幼児等への健康の確保及び増進

①子どもや母親の健康の確保

事業名	母子健康手帳の交付	評価	B	目標	事業継続	担当課	保健センター
計画における方向性	妊娠届を提出した人に、保健センターから母子健康手帳を交付し、保健指導等を実施します。						

事業名	予防接種の実施	評価	B	目標	事業継続	担当課	保健センター
計画における方向性	予防接種法及び結核予防法に基づき、ポリオ、二種混合、ツベルクリン、BCG、日本脳炎、麻しん、風しん、三種混合を幼児から学童まで実施します。						
事業名	乳幼児医療費助成の実施	評価	A	目標	事業継続	担当課	保健福祉課
計画における方向性	就学前の乳幼児医療費を助成し、乳幼児の健やかな成長を図ることを実施します。						
事業名	乳幼児健診、妊婦健診及び相談の実施	評価	B	目標	事業継続	担当課	保健センター
計画における方向性	3ヶ月、6ヶ月、12ヶ月、1歳6ヶ月、3歳児の健診、股関節脱臼健診、妊婦一般健診と健康相談及び歯科相談を実施します。						
事業名	マタニティスクールの実施	評価	—	目標	事業継続	担当課	保健センター
計画における方向性	妊婦の健康管理と出産・育児に関する知識の向上を図るため実施します。						
事業名	妊産婦・新生児訪問指導	評価	B	目標	事業継続	担当課	保健センター
計画における方向性	妊産婦・新生児等に対し保健師が訪問し、妊産婦の健康状態、新生児の発育・疾病予防等について指導助言を実施します。						
事業名	子育て教室（はいはい教室）の実施	評価	B	目標	事業継続	担当課	保健センター
計画における方向性	6ヶ月から1歳未満児の乳児と母親を対象に遊びの実技、栄養指導や健康相談などを実施します。						
事業名	ことぶき出産奨励の実施	評価	B	目標	事業継続及び見直し検討	担当課	住民生活課
計画における方向性	第3子が誕生したときに、出産奨励金として10万円を支給します。						

②食育の推進

事業名	親子料理教室の実施	評価	—	目標	事業継続	担当課	保健センター
計画における方向性	妊娠届を提出した人に、保健センターから母子健康手帳を交付し、保健指導等を実施します。						

(3) 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備

①次代の親の育成

事業名	思春期保健教室の実施	評価	E	目標	事業継続	担当課	保健センター
計画における方向性	北海道と連携し、性に関するテーマを基に小学校等において親子参加のもと実施します。						
事業名	中学生と保育児童、幼稚園児との交流の実施（さわら幼稚園）	評価	B	目標	事業継続	担当課	中学校・幼稚園 住民生活課
計画における方向性	中学3年生を対象に、手作りおもちゃ、絵本の読み聞かせ等で園児との交流を行い、次代の親の育成に係る子どもや家庭の大切さを理解できる事業を実施します。						

事業名	中学生と保育児童、幼稚園児との交流の実施（森幼稚園）	評価	A	目標	事業継続	担当課	中学校・幼稚園 住民生活課
計画における方向性	中学2年生を対象に、手作りおもちゃ、絵本の読み聞かせ等で園児との交流を行い、次代の親の育成に係る子どもや家庭の大切さを理解できる事業を実施します。						

事業名	思春期保健教室の実施	評価	E	目標	事業継続	担当課	保健センター
計画における方向性	北海道と連携し、性に関するテーマを基に小学校等において親子参加のもと実施します。						

②子どもの生きる力に向けた学校の教育環境等の整備

ア. 確かな学力の向上

事業名	子ども一人ひとりに応じたきめ細やかな指導の充実	評価	B	目標	事業継続	担当課	学校教育課
計画における方向性	森町教育水準向上対策協議会の設置、学校教育部による諸事業の実施による指導体制の強化を実施します。						

事業名	A L T派遣事業の実施（英語指導補助）	評価	B	目標	事業継続	担当課	学校教育課
計画における方向性	中学校に外国人英語講師を派遣し、英語教育の充実を図ります。						

イ. 豊かな心の育成

事業名	地域との連携による多様な体験活動の実施	評価	B	目標	事業継続	担当課	学校教育課
計画における方向性	職場体験学習として、中学生を対象に町内各事業所、商店、工場などで体験労働を実施します。						

事業名	教育相談体制の強化	評価	B	目標	事業継続	担当課	学校教育課
計画における方向性	教育相談員による教育相談を専用室に設置、教育に係る諸問題の対応が図られるよう実施します。						

事業名	読書感想コンクールの実施	評価	B	目標	事業継続	担当課	学校教育課
計画における方向性	小中学生を対象に、夏季長期休暇後において読書感想文を募集し、優秀作の発表、表彰を実施します。						

ウ. 健やかな体の育成

事業名	スポーツ少年団活動の支援	評価	B	目標	事業継続	担当課	体育課
計画における方向性	スポーツを通じて、次代を担う少年たちの健全育成を目標に、組織の育成援助を実施します。						

事業名	各種スポーツ教室の開催	評価	C	目標	事業継続	担当課	体育課
計画における方向性	各種スポーツの基礎技術の習得、スポーツの日常化、仲間づくり・地域づくりをはかります。						

事業名	スポーツフェスティバルの実施	評価	—	目標	事業継続	担当課	学校教育課
計画における方向性	町内小学校の代表によるスポーツレクリエーションを実施します。						

エ. 信頼される学校づくり

事業名	学校評議員制度の活用	評価	B	目標	事業継続	担当課	学校教育課
計画における方向性	学校評議員を委嘱し、地域に開かれた学校運営を実施します。						
事業名	就学援助の実施	評価	B	目標	事業継続	担当課	学校教育課
計画における方向性	経済的理由により就学困難な児童・生徒の保護者に、学校用品等の購入経費の一部を援助します。						

③家庭や地域の教育力の向上

ア. 家庭教育への支援の充実

事業名	家庭教育学級の育成	評価	D	目標	事業継続	担当課	社会教育課 生涯学習課
計画における方向性	小学校の家庭教育学級に講師等を派遣し、育成を図ります。						
事業名	母親学級の開催	評価	A	目標	事業継続	担当課	公民館
計画における方向性	公民館事業として、子育てに関する学習及び親同士・子ども同士の交流の場を提供します。						

イ. 地域の教育力の向上

事業名	体育指導員、スポーツ少年団指導員の育成	評価	C	目標	事業継続	担当課	公民館
計画における方向性	指導員の資質向上、育成に努めます。						
事業名	森町教育水準向上対策協議会社会教育部会の活動推進	評価	B	目標	事業継続	担当課	社会教育課
計画における方向性	心を育てる活動、健康を育てる活動のそれぞれ班から、ふれあい体験教室など実施します。						

④子どもを取り巻く有害環境対策の推進

事業名	青少年環境点検の活動	評価	B	目標	事業継続	担当課	住民生活課
計画における方向性	森町青少年問題協議会で、町内の雑誌、ビデオ自販機やカラオケボックス、レンタルビデオ店などを巡回、点検を実施します。						

(4) 子育てを支援する生活環境の整備

①良質な住宅の確保

事業名	町営住宅空き室の優先入居	評価	E	目標	事業継続	担当課	建設課
計画における方向性	ドメスティックバイオレンスや虐待を理由に、住宅の入居申し込みがあった場合に、空き室がある場合は優先的に入居させます。						

②良質な住宅環境の確保

事業名	町営住宅の整備	評価	E	目標	事業継続	担当課	建設課
計画における方向性	町営住宅の計画的な改修を行い、老朽団地の質を確保します。						
事業名	シックハウス対策の推進	評価	—	目標	事業継続	担当課	建設課
計画における方向性	シックハウスは居住する者の健康に悪影響を及ぼすため新築や増築を行う建築確認申請建物について、建築基準法に基づいて指導を行うとともに公共建設物では室内空気環境の検査を実施します。						

③安全な道路交通環境の整備

事業名	通学路の改修、整備	評価	C	目標	事業継続	担当課	建設課
計画における方向性	町道の拡幅と歩道整備を行い、安全な通学路を確保します。						
事業名	交通安全施設の整備	評価	B	目標	事業継続	担当課	防災交通課
計画における方向性	交通安全のため、カーブミラー、道路照明やガードレールを整備します。						

④安全・安心まちづくりの推進

事業名	防犯灯電気料金、設置費補助の実施	評価	B	目標	事業継続	担当課	住民生活課
計画における方向性	各町内会における防犯灯電気料金及び新設防犯灯の整備費について、補助金を支給します。						
事業名	都市公園等の整備、管理	評価	B	目標	事業継続	担当課	建設課
計画における方向性	近隣住民に日常生活の中での憩い、やすらぎ、遊びの場を提供するとともに、避難、防災拠点の確保を図ります。						
事業名	公共施設（トイレ、遊具等）の改善	評価	B	目標	事業継続	担当課	建設課 商工労働観光課
計画における方向性	老朽化した公園遊具、トイレ等を改築し、誰もが使いやすいものにします。						

(5) 職業生活と家庭生活との両立の推進

①多様な働き方の実現及び男性を含めた働き方の見直し

事業名	ハローワーク、商工会議所等関係機関との連携	評価	C	目標	事業継続	担当課	商工労働観光課
計画における方向性	関係機関との連携した雇用の確保及び労働条件を改善します。						
事業名	広報、啓発、情報提供の実施	評価	B	目標	事業継続	担当課	商工労働観光課
計画における方向性	関係各法や制度を周知するため、広報、啓発活動を実施します。						

②仕事と子育ての両立の推進

事業名	保育サービスの充実	評価	B	目標	事業継続	担当課	住民生活課
計画における方向性	通常保育や延長保育事業の実施により、子育て家庭を支援します。						
事業名	放課後児童健全育成事業（学童保育事業）（再掲）	評価	B	目標	平成22年度実施	担当課	住民生活課
計画における方向性	放課後に保護者が就労とする小学校1年生～小学校3年生までの児童で、適切な遊び場の、生活の場を与え健全育成を図る。						

(6) 子ども等の安全の確保

①子どもの交通安全を確保するための活動の推進

事業名	交通安全教室の実施	評価	B	目標	事業継続	担当課	防災交通課
計画における方向性	幼児・児童が的確な交通安全判断ができるよう、交通安全教育を実施します。						
事業名	交通安全運動の実施	評価	B	目標	事業継続	担当課	防災交通課
計画における方向性	年間実施される全国交通安全運動等期間で、交通安全運動、啓発を実施します。						
事業名	交通安全指導の実施	評価	B	目標	事業継続	担当課	防災交通課
計画における方向性	子どもの交通事故防止のため、交通安全期間中は交通安全指導員が通学路に立ち、子どもたちに交通安全指導を行います。						
事業名	チャイルドシートの正しい使用の普及	評価	C	目標	事業継続	担当課	防災交通課
計画における方向性	交通安全教室等各種教室開催時に、チャイルドシートの正しい装着方法等の徹底を図ります。						

②子どもを犯罪等の被害から守るための活動の推進

事業名	森町不審者情報対策連絡会の活動推進	評価	B	目標	事業継続	担当課	住民生活課
計画における方向性	児童、生徒を不審者から守るため、学校、警察、PTA、町内会、各事業所等が連携し、情報の共有化とパトロールボランティア活動を行います。						
事業名	防犯のまちづくり活動の実施	評価	B	目標	事業継続	担当課	住民生活課
計画における方向性	森地区防犯協会を中心に、行政と地域が連携し防犯意識を高め、安心で安全な地域づくりを目指す活動を実施します。						
事業名	子どもを守る安全対策事業の実施	評価	B	目標	事業継続	担当課	学校教育課
計画における方向性	<ul style="list-style-type: none"> 子どもを守る安全対策として、毎年小学1年生に防犯ブザーを配布（防犯協会） 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業の実施 						
事業名	補導事業の実施	評価	B	目標	事業継続	担当課	住民生活課
計画における方向性	青少年補導委員を中心に、不良行為の早期発見、非行防止を図ります。						

事業名	学校等関係機関、団体との情報交換	評価	C	目標	事業継続	担当課	生涯学習課
計画における方向性	青少年健全育成協議会での各種情報の交換を実施します。						

(7) 要保護児童への対応などきめ細やかな取組の推進

①児童虐待防止対策の充実

事業名	民生児童委員等の活用	評価	B	目標	事業継続	担当課	住民生活課
計画における方向性	児童虐待の早期発見、早期対応のため民生児童委員及び関係機関との支援内容の協議を行います。						

事業名	虐待予防の体制強化	評価	B	目標	事業継続	担当課	住民生活課
計画における方向性	新生児や乳幼児訪問等の業務において、早期発見に努めます。また、市町村が通告先としていることを周知し、多種分野との連携で虐待予防に努めます。						

事業名	CAPプログラムの促進	評価	E	目標	検討継続	担当課	住民生活課
計画における方向性	いじめや虐待などの暴力から身を守る方法を実践的に学ぶため、CAPプログラムを推進します。						

②母子家庭等の支援の充実

事業名	相談、指導実施機関の周知と体制の充実	評価	C	目標	事業継続	担当課	住民生活課
計画における方向性	育児不安等を抱えるひとり親家庭に対し、相談、指導機関を周知します。また、医療機関と連携し相談会を検討し、育児不安を解消します。						

事業名	児童扶養手当の支給	評価	A	目標	事業継続	担当課	住民生活課
計画における方向性	18歳に到達した年度末までの児童（児童に障害がある場合は20歳）を養育しているひとり親家庭の母又は父、または養育者に手当を支給します。						

事業名	ひとり親家庭等医療費助成	評価	A	目標	事業継続	担当課	保健福祉課
計画における方向性	ひとり親家庭等の児童等は医療を受けるとき、医療保険で対象となる医療費の自己負担額の一部を助成し、保護者の負担軽減、健康の向上を図ります。						

事業名	母子寡婦福祉資金貸付	評価	B	目標	事業継続	担当課	住民生活課
計画における方向性	母子家庭の母と寡婦の経済的自立や扶養している子どもの福祉増進のために必要な資金の貸付を実施します。						

事業名	母子家庭の母親の就業支援	評価	B	目標	事業継続	担当課	住民生活課
計画における方向性	母子家庭の母親が就業できるよう、ハローワークなどの労働関係機関等と連携し、求人情報や技術習得機会の提供を実施します。						

③障害児施策の充実

事業名	障害児福祉手当の給付	評価	A	目標	事業継続	担当課	保健福祉課
計画における方向性	身体または精神に重度の障害状態にあるために、日常生活において常時介護を必要とする障害児に支給します。						

事業名	身体障害児の補装具の給付	評価	A	目標	事業継続	担当課	保健福祉課
計画における方向性	母子家庭の母親が就業できるよう、ハローワークなどの労働関係機関等と連携し、求人情報や技術習得機会の提供を実施します。						
事業名	重度障害児日常生活用具の給付	評価	A	目標	事業継続	担当課	保健福祉課
計画における方向性	重度障害児の日常生活を容易にするために、日常生活用具を交付します。						
事業名	重度心身障害児の医療費助成	評価	A	目標	事業継続	担当課	保健福祉課
計画における方向性	重度心身障害児の医療費の一部を助成します。						
事業名	特別児童扶養手当の支給	評価	A	目標	事業継続	担当課	住民生活課
計画における方向性	中程度以上の心身障害児を扶養している保護者に支給します。						
事業名	障害児保育事業の実施（再掲）	評価	B	目標	5認可保育所において、それぞれ1名として事業継続	担当課	住民生活課
計画における方向性	集団保育を必要とする障害児保育を実施します。						
事業名	障害児の居宅生活事業の充実	評価	B	目標	事業継続	担当課	保健福祉課
計画における方向性	障害児の居宅生活支援のため、デイサービス事業等の充実を図ります。						
事業名	支援教育の充実	評価	B	目標	事業継続	担当課	学校教育課
計画における方向性	特別支援学級の設置及び特別支援教育支援員の配置						